

ゆるっと哲学カフェ at 生駒市図書館

1/29 金曜夜 建築を読む
図書館の未来についての対話



建築は、理系でありながら、文系的でもあります。科学は、誰がやっても同じ計算や論理、実験などの反芻可能性が大事ですが、他人と違うことが評価される芸術の領域にも関わってくるのが建築です。そこが面白い。誰もが皆、生まれた瞬間から建築と対話しています。三次元の空間である建築を読むのは、わたしたちの身体です。「建築を読む」というのを言い換えると、空間を認識する感覚のことです。そんなことをみなさんと一緒に考えてみたい。

時間｜ 19:00〜20:30
講師｜ **光嶋裕介さん** 建築家・一級建築士・博士（建築学）
申込｜ 2026/12/10〜

3/12 金曜夜 働く



私たちは、なぜ働くのでしょうか。生活のため、誰かの役に立つため、自分らしく生きるため——その答えは人によって異なります。また、家事や子育て、ボランティアは「働く」ことに含まれるのでしょうか。そもそも、働かずに生きられるとしたら、私たちは働くことを選ぶのでしょうか。この哲学カフェでは、身近な経験を手がかりに、「働くとは何か」を、参加者のみなさんと一緒に考えます。

時間｜ 19:00〜20:30
講師｜ **戸谷洋志さん** 立命館大学大学院 先端総合学術研究科准教授
申込｜ 2027/1/10〜

3/26 金曜夜 対話



私たちは毎日、誰かと言葉を交わしています。しかし、言葉を交わすことは、すべて「対話」と呼べるのでしょうか。意見の違う人と分かり合うことはできるのか。相手を説得することと、対話することは何が違うのか。そして、対話には必ず言葉が必要なのでしょうか。この哲学カフェでは、実際に参加者同士で対話をしながら、「対話とは何か」「人と人が分かり合うとはどういうことか」を考えていきます。

時間｜ 19:00〜20:30
講師｜ **戸谷洋志さん** 立命館大学大学院 先端総合学術研究科准教授
申込｜ 2027/1/10〜

2/28 日曜昼 読書とは

3/21 日曜昼 人間関係とは

時間｜ 15:00〜16:30
講師｜ **小川仁志さん** 哲学者・青山学院大学教授
申込｜ 2027/1/10〜



「哲学カフェ」とは、対話を通じて自分の考えを吟味する場です。ファシリテーターの投げかける問いや、他者の発言を参考に、テーマについてじっくり、楽しく考えます。

2月のテーマは「読書とは何か?」、3月のテーマは「人間関係とは何か?」です。日ごろ深く考えることのない読書や人間関係の意味を、皆さんと一緒に掘り下げていきたいと思います。

哲学の知識を含め予備知識は一切不要です。ぜひ気軽に参加してくださいね。コーヒー片手に、知的でおしゃれなひと時を過ごしましょう!

場所｜生駒市図書館内　パフォーマンススペース
定員｜20人程度（先着順）
費用｜各回 500円（ドリンク代）



自家焙煎コーヒー、紅茶　専門店
マウンテン生駒

◉哲学カフェ
オリジナルブレンド
◉月ヶ瀬の和紅茶
いずれか1つお選びください。
（お菓子つき）

▲詳細・お申込みは
市ホームページから

お問い合わせ｜生駒市図書館 TEL:0743-75-5000
奈良県生駒市辻町238番地（近鉄東生駒駅から北へ約700m）